

平成 29 年 度

愛媛県後期高齢者医療広域連合
各 会 計 決 算 審 査 意 見 書

愛媛県後期高齢者医療広域連合監査委員

媛 広 連 監 第 3 号

平成 3 0 年 8 月 3 0 日

愛媛県後期高齢者医療広域連合長 野志 克仁 様

愛媛県後期高齢者医療広域連合

監査委員 石田 慎二

監査委員 橋本 顯治

平成 2 9 年度決算審査意見の提出について

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項の規定により、審査に付された平成 2 9 年度愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定められた書類を審査した結果、次のとおり意見を提出します。

目 次

決算審査意見

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
第5	決算の概要	2
	1. 各会計の総括	2
	2. 一般会計	3
	3. 後期高齢者医療特別会計	8
	4. 財産に関する調書	18
	む す び	19

決算審査資料

第1表	会計別歳入歳出決算年度比較表	22
第2表	一般会計歳入款別年度比較表	24
第3表	一般財源・特定財源(一般会計)内訳表	26
第4表	一般会計歳出款別年度比較表	28
第5表	一般会計歳出節別集計表	30
第6表	後期高齢者医療特別会計歳入款別年度比較表	32
第7表	後期高齢者医療特別会計歳出款別年度比較表	34
第8表	後期高齢者医療特別会計歳出節別集計表	36

凡

例

1. 文中及び各表の金額は、原則として表示単位未満を四捨五入したものであり、したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
2. 文中及び各表の比率（％）は、原則として各項目における円単位の数値に基づき算出して表示したものであり、したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
3. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
 - 「－」…… 該当数値のないもの、意味のないもの
 - 「△」…… 比較により減少したもの
 - 「皆増」…… 前年度に数値がなく全額増加したもの
 - 「皆減」…… 当年度に数値がなく全額減少したもの

平成 29 年度愛媛県後期高齢者医療広域連合 歳入歳出決算審査意見

第 1 審査の対象

平成 29 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算書
平成 29 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書
平成 29 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算事項別明細書
平成 29 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計実質収支に関する調書
平成 29 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合財産に関する調書

第 2 審査の期間

平成 30 年 7 月 26 日から平成 30 年 8 月 30 日まで

第 3 審査の方法

審査に当たっては、各会計歳入歳出決算書、その他政令で定められた書類について会計管理者所管の歳入歳出原簿、その他関係諸帳簿及び証拠書類との照合調査を行い、併せて関係者からの説明を求め、計数の正確性、予算の執行状況の適否について審査した。

第 4 審査の結果

各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、これら決算計数と歳入歳出原簿、証書類、収入簿並びに支出負担行為簿とを照合調査した結果、計数はいずれも正確であり、各会計の歳入歳出予算の執行についても適正であると認めた。

審査の概要は次のとおりである。

第5 決算の概要

1 各会計の総括（資料第1表参照 — P22～23）

平成29年度の一般会計決算額は、歳入1億8,871万7千円、歳出1億8,231万2千円であり、差引き640万5千円となっている。

これら決算額は、前年度に比べ歳入は44万3千円（0.2%）、歳出は144万2千円（0.8%）増加している。

翌年度へ繰越すべき財源はないため、実質収支額は差引額と同額の640万5千円となっており、前年度に比べ99万9千円減少している。

また、後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入2,138億4,464万4千円、歳出2,052億5,150万2千円であり、差引き85億9,314万2千円となっている。

これら決算額は、前年度に比べ歳入は48億9,602万9千円（2.3%）、歳出は50億6,164万5千円（2.5%）増加している。

翌年度へ繰越すべき財源はないため、実質収支額は差引額と同額の85億9,314万2千円となっており、前年度に比べ1億6,561万7千円減少している。

一般会計収支状況

（単位：千円・%）

区 分	決 算 額		増減額	増減率
	29年度	28年度		
歳 入	188,717	188,274	443	0.2
歳 出	182,312	180,870	1,442	0.8
差 引	6,405	7,404	△999	—

特別会計収支状況

（単位：千円・%）

区 分	決 算 額		増減額	増減率
	29年度	28年度		
歳 入	213,844,644	208,948,616	4,896,029	2.3
歳 出	205,251,502	200,189,857	5,061,645	2.5
差 引	8,593,142	8,758,759	△165,617	—

実 質 収 支 状 況

(単位：千円)

区 分		一般会計	特別会計
1	歳入総額	188,717	213,844,644
2	歳出総額	182,312	205,251,502
3	歳入歳出差引額 (1-2)	6,405	8,593,142
4	(1) 継続費逡次繰越額	-	-
	(2) 繰越明許費繰越額	-	-
	(3) 事故繰越し繰越額	-	-
	計	-	-
5	実質収支額 (3-4)	6,405	8,593,142
6	実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	-	-
7	前年度実質収支額	7,404	8,758,759
8	単年度収支額 (5-7)	△999	△165,617

2 一 般 会 計

(1) 歳入決算の状況 (資料第2、3表参照 - P24~27)

本年度の歳入は

予 算 現 額	1 億 8,871 万 9 千円
調 定 額	1 億 8,871 万 7 千円
決 算 額	1 億 8,871 万 7 千円

となっており、決算額の調定額に対する収入割合は 100%である。

決算額は、前年度に比べ 44 万 3 千円 (0.2%) 増加している。

歳 入 決 算 状 況

(単位：千円・%)

区 分	29年度	28年度	増減額	増減率
予 算 現 額	188,719	187,626	1,093	0.6
調 定 額	188,717	188,274	443	0.2
決 算 額	188,717	188,274	443	0.2
対 調 定 割 合	100.0	100.0	-	-

ア 決算額の財源別構成

決算額を自主財源、依存財源に区分すると、歳入のすべてが自主財源 1 億 8,871 万 7 千円（構成比 100.0%）となっており、前年度に比べ依存財源は 214 万 6 千円（皆減）減少している。

自主財源・依存財源

（単位：千円・%）

区分	決算額				増減額	増減率
	29年度	構成比	28年度	構成比		
自主財源	188,717	100.0	186,128	98.8	2,589	1.4
依存財源	—	—	2,146	1.2	△2,146	皆減
計	188,717	100.0	188,274	100.0	443	0.2

次に、一般財源、特定財源に区分すると、歳入のすべてが一般財源 1 億 8,871 万 7 千円（構成比 100.0%）となっており、前年度に比べ特定財源は 214 万 6 千円（皆減）減少している。

一般財源・特定財源

（単位：千円・%）

区分	決算額				増減額	増減率
	29年度	構成比	28年度	構成比		
一般財源	188,717	100.0	186,128	98.8	2,589	1.4
特定財源	—	—	2,146	1.2	△2,146	皆減
計	188,717	100.0	188,274	100.0	443	0.2

イ 款別歳入状況

款別の歳入状況は、次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

決算額は1億8,128万円（構成比96.1%）で、前年度に比べ183万4千円（1.0%）増加している。これは、情報系システム更新等により、平成29年度市町事務費負担金が増加したことによるものである。

第2款 繰越金

決算額は740万4千円（構成比3.9%）で、前年度に比べ77万4千円（11.7%）増加している。これは、平成28年度からの決算剰余金が増加したことによるものである。

第3款 諸収入

決算額は3万3千円（構成比0.0%）で、前年度に比べ1万9千円（△36.2%）減少している。これは、主に預金利子が減少したことによるものである。

第4款 国庫支出金

決算額は0円で、前年度に比べ皆減となっている。これは、前年度行った国庫補助対象事業（社会保障・税番号制度システム整備事業）が前年度限りの事業であることによるものである。

款別歳入状況

（単位：千円・%）

科目	決算額				増減額	増減率
	29年度	構成比	28年度	構成比		
分担金及び負担金	181,280	96.1	179,445	95.3	1,834	1.0
繰越金	7,404	3.9	6,631	3.5	774	11.7
諸収入	33	0.0	52	0.0	△19	△36.2
国庫支出金	—	—	2,146	1.2	△2,146	皆減
計	188,717	100.0	188,274	100.0	443	0.2

(2) 歳出決算の状況 (資料第4表参照 - P28~29)

本年度の歳出は

予 算 現 額	1 億 8,871 万 9 千円
決 算 額	1 億 8,231 万 2 千円
不 用 額	640 万 7 千円

となっており、予算現額に対する執行率は 96.6%である。

決算額は、前年度に比べ 144 万 2 千円 (0.8%) 増加している。

また、不用額は、前年度に比べ 34 万 9 千円 (△5.2%) 減少している。

歳 出 決 算 状 況

(単位：千円・%)

区 分	29年度	28年度	増減額	増減率
予 算 現 額	188,719	187,626	1,093	0.6
決 算 額	182,312	180,870	1,442	0.8
不 用 額	6,407	6,756	△349	△5.2
執 行 率	96.6	96.4	—	—

ア 款別歳出状況

款別の歳出状況は、次のとおりである。

第1款 議 会 費

決算額は 36 万 1 千円 (構成比 0.2%) で、前年度に比べ 3 千円 (△0.8%) 減少している。これは主に旅費 (費用弁償) の減少によるものである。

第2款 総 務 費

決算額は 1 億 8,195 万 1 千円 (構成比 99.8%) で、前年度に比べ 144 万 5 千円 (0.8%) 増加している。これは、主に負担金、補助及び交付金 (派遣職員給与等負担金) が増加したことによるものである。

款 別 歳 出 状 況

(単位：千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	29年度	構成比	28年度	構成比		
議 会 費	361	0.2	364	0.2	△3	△0.8
総 務 費	181,951	99.8	180,506	99.8	1,445	0.8
計	182,312	100.0	180,870	100.0	1,442	0.8

イ 節別経費の状況（資料第5表参照 - P30）

決算額の主な節別経費は、負担金、補助及び交付金1億7,063万8千円（構成比93.6%）である。

なお、節別経費の状況は、次の表のとおりである。

節別経費の状況

（単位：千円・%）

科目	決算額				増減額	増減率
	29年度	構成比	28年度	構成比		
報酬	165	0.1	130	0.1	35	26.9
旅費	1,131	0.6	972	0.5	159	16.4
需用費	2,433	1.3	2,468	1.4	△35	△1.4
役務費	2,373	1.3	2,125	1.2	248	11.7
委託料	3,058	1.7	3,254	1.8	△196	△6.0
使用料及び賃借料	2,284	1.3	2,067	1.1	217	10.5
備品購入費	198	0.1	123	0.1	75	61.0
負担金、補助及び交付金	170,638	93.6	169,706	93.8	932	0.5
公課費	31	0.0	25	0.0	6	26.8
計	182,312	100.0	180,870	100.0	1,442	0.8

ウ 性質別経費の状況

決算額の主な性質別経費は、補助費等1億7,096万7千円（構成比93.8%）である。

性質別経費の状況

（単位：千円・%）

科目	決算額				増減額	増減率
	29年度	構成比	28年度	構成比		
人件費	165	0.1	130	0.1	35	26.9
物件費	11,082	6.1	10,654	5.9	428	4.0
維持補修費	98	0.1	24	0.0	74	311.4
補助費等	170,967	93.8	170,062	94.0	905	0.5
計	182,312	100.0	180,870	100.0	1,442	0.8

- （注）・人件費は、各種委員会における委員報酬である。
 ・物件費は、旅費、需用費、役務費（自動車損害保険料を除く）、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費である。
 ・維持補修費は、施設修繕料である。
 ・補助費等は、負担金、補助及び交付金、自動車損害保険料、公課費である。

3 後期高齢者医療特別会計

(1) 歳入決算の状況 (資料第6表参照 — P32~33)

本年度の歳入は

予 算 現 額	2,131 億 8,395 万 1 千円
調 定 額	2,138 億 5,973 万 0 千円
決 算 額	2,138 億 4,464 万 4 千円
不 納 欠 損 額	110 万 5 千円
収 入 未 済 額	1,398 万 0 千円

となっており、決算額の調定額に対する収入割合は、ほぼ 100%である。

決算額は、前年度に比べ 48 億 9,602 万 9 千円 (2.3%) 増加している。

なお、被保険者一部負担金の返納金の時効に伴う不納欠損額を 110 万 5 千円計上している。不納欠損額は、前年度に比べ 5 千円 (0.5%) 増加している。

また、収入未済額は 1,398 万円で、前年度に比べ 203 万円 (△12.7%) 減少している。この収入未済額は、診療報酬不当請求に係る医療機関からの返納金及び所得更正等に伴う被保険者一部負担金の不当利得返還金等であり、早期徴収など実効ある方策により、その解消に努められたい。

歳 入 決 算 状 況

(単位：千円・%)

区 分	29年度	28年度	増減額	増減率
予 算 現 額	213,183,951	207,429,305	5,754,646	2.8
調 定 額	213,859,730	208,965,726	4,894,004	2.3
決 算 額	213,844,644	208,948,616	4,896,029	2.3
不 納 欠 損 額	1,105	1,100	5	0.5
収 入 未 済 額	13,980	16,010	△2,030	△12.7
対 調 定 割 合	100.0	100.0	—	—

ア 款別歳入状況

款別の歳入状況は、次のとおりである。

第1款 市町支出金

決算額は 337 億 9,662 万 9 千円 (構成比 15.8%) で、前年度に比べ 10 億 8,438 万 7 千円 (3.3%) 増加している。

市町支出金の主なものは、保険料等負担金 169 億 3,454 万 7 千円、療養給付費市町負担金 166 億 1,492 万 4 千円である。

第2款 国庫支出金

決算額は722億9,572万7千円（構成比33.8%）で、前年度に比べ9億1,545万9千円（1.3%）増加している。

国庫支出金の主なものは、療養給付費国庫負担金510億8,121万7千円、財政調整交付金192億5,540万円である。

第3款 県支出金

決算額は167億1,318万1千円（構成比7.8%）で、前年度に比べ2億7,137万3千円（1.7%）増加している。

県支出金の主なものは、療養給付費県負担金159億5,632万6千円である。

第4款 支払基金交付金

決算額は819億2,367万1千円（構成比38.3%）で、前年度に比べ20億7,335万3千円（2.6%）増加している。

第5款 特別高額医療費共同事業交付金

決算額は3,490万7千円（構成比0.0%）で、前年度に比べ125万9千円（3.7%）増加している。

第6款 繰越金

決算額は87億5,875万9千円（構成比4.1%）で、前年度に比べ6億698万1千円（7.4%）増加している。

第8款 諸収入

決算額は3億2,177万1千円（構成比0.2%）で、前年度に比べ5,678万3千円（△15.0%）減少している。

諸収入の主なものは、第三者納付金3億559万円である。

款別歳入状況

(単位:千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	29年度	構成比	28年度	構成比		
市町支出金	33,796,629	15.8	32,712,242	15.6	1,084,387	3.3
国庫支出金	72,295,727	33.8	71,380,268	34.2	915,459	1.3
県支出金	16,713,181	7.8	16,441,809	7.9	271,373	1.7
支払基金交付金	81,923,671	38.3	79,850,318	38.2	2,073,353	2.6
特別高額医療費共同事業交付金	34,907	0.0	33,648	0.0	1,259	3.7
繰越金	8,758,759	4.1	8,151,778	3.9	606,981	7.4
諸収入	321,771	0.2	378,553	0.2	△56,783	△15.0
計	213,844,644	100.0	208,948,616	100.0	4,896,029	2.3

(2) 歳出決算の状況 (資料第7表参照 - P34~35)

本年度の歳出は

予 算 現 額	2,131 億 8,395 万 1 千円
決 算 額	2,052 億 5,150 万 2 千円
不 用 額	79 億 3,244 万 9 千円

となっており、予算現額に対する執行率は 96.3%である。

決算額は、前年度に比べ 50 億 6,164 万 5 千円 (2.5%) 増加している。

不用額は、前年度に比べ 6 億 9,300 万 1 千円 (9.6%) 増加している。

歳 出 決 算 状 況

(単位：千円・%)

区 分	29年度	28年度	増減額	増減率
予 算 現 額	213,183,951	207,429,305	5,754,646	2.8
決 算 額	205,251,502	200,189,857	5,061,645	2.5
不 用 額	7,932,449	7,239,448	693,001	9.6
執 行 率	96.3	96.5	—	—

ア 款別歳出状況

款別の歳出状況は、次のとおりである。

第1款 総務費

決算額は 2 億 6,415 万 1 千円 (構成比 0.1%) で、前年度に比べ 723 万 4 千円 (2.8%) 増加している。

総務費の主な事業は、共同事務管理事業 1 億 5,370 万 4 千円、レセプト点検事業 3,620 万 2 千円である。

第2款 保険給付費

決算額は 1,995 億 5,638 万 2 千円 (構成比 97.2%) で、前年度に比べ 48 億 1,323 万円 (2.5%) 増加している。

保険給付費の主なものは、療養給付費 1,887 億 945 万 9 千円、高額療養費 84 億 2,337 万 4 千円、療養費 14 億 92 万 3 千円、審査支払手数料 5 億 1,136 万 6 千円である。

第3款 県財政安定化基金拠出金

決算額は 8,356 万 3 千円 (構成比 0.0%) で、前年度からの増減率 0%である。

第4款 特別高額医療費共同事業拠出金

決算額は 4,335 万 5 千円 (構成比 0.0%) で、前年度に比べ 583 万 6 千円 (△11.9%) 減少している。

第5款 保健事業費

決算額は2億3,864万7千円（構成比0.1%）で、前年度に比べ2,239万6千円（10.4%）増加している。

保健事業費の主な事業は、健康診査事業1億8,893万4千円である。

第7款 諸支出金

決算額は50億6,540万4千円（構成比2.5%）で、前年度に比べ2億2,462万2千円（4.6%）増加している。

諸支出金の主なものは、療養給付費国庫負担金等償還金34億1,923万2千円、後期高齢者交付金償還金10億5,634万8千円、療養給付費市町負担金等償還金5億6,589万3千円である。

款別歳出状況

（単位：千円・%）

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	29年度	構成比	28年度	構成比		
総 務 費	264,151	0.1	256,917	0.1	7,234	2.8
保 険 給 付 費	199,556,382	97.2	194,743,153	97.3	4,813,230	2.5
県財政安定化基金拠出金	83,563	0.0	83,563	0.1	0	△0.0
特別高額医療費共同事業拠出金	43,355	0.0	49,193	0.0	△5,836	△11.9
保 健 事 業 費	238,647	0.1	216,249	0.1	22,396	10.4
諸 支 出 金	5,065,404	2.5	4,840,782	2.4	224,622	4.6
計	205,251,502	100.0	200,189,857	100.0	5,061,645	2.5

イ 節別経費の状況（資料第8表参照－P36～37）

決算額の主な節別経費は、負担金、補助及び交付金 1,992 億 3,697 万 4 千円（構成比 97.1%）である。

なお、節別経費の状況は、次の表のとおりである。

節別経費の状況

（単位：千円・%）

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	29年度	構成比	28年度	構成比		
報 酬	26,221	0.0	27,032	0.0	△810	△3.0
共 済 費	5,162	0.0	4,960	0.0	202	4.1
賃 金	6,637	0.0	4,170	0.0	2,466	59.1
報 償 費	110	0.0	40	0.0	70	175.0
旅 費	716	0.0	642	0.0	74	11.5
需 用 費	8,552	0.0	9,334	0.0	△782	△8.4
役 務 費	587,445	0.3	598,647	0.3	△11,202	△1.9
委 託 料	239,283	0.1	216,425	0.1	22,858	10.6
使用料及び賃借料	74,891	0.0	74,619	0.1	272	0.4
備 品 購 入 費	107	0.0	274	0.0	△167	△60.8
負担金、補助及び交付金	199,236,974	97.1	194,412,932	97.1	4,824,042	2.5
償還金、利子及び割引料	5,065,404	2.5	4,840,782	2.4	△224,622	4.6
計	205,251,502	100.0	200,189,857	100.0	5,061,645	2.5

(3) 保険料収入の状況

後期高齢者医療保険料は、市町が徴収し、保険料等負担金として広域連合に納付されるものであり、29年度の保険料の収入率は99.20%で、前年度に比べ0.02ポイント増加している。

不納欠損額は、915万2千円で前年度に比べ37万5千円(4.3%)増加し、収入未済額は、8,998万円で前年度に比べ79万円(0.9%)増加している。

この収入未済額については、負担の公平性を確保する観点からも、市町と連携を図りながら滞納者に対する徴収を強化し、早期の解消に努められたい。

保険料収入の状況

(単位：千円・%)

区 分		29年度	28年度	増減額	増減率
調定額	現年分(特別徴収)	7,065,069	6,636,995	428,074	6.4
	現年分(普通徴収)	5,350,809	5,289,934	60,875	1.2
	滞納繰越分	88,220	86,613	1,607	1.9
	計	12,504,099	12,013,542	490,557	4.1
収入済額	現年分(特別徴収)	7,065,069	6,636,995	428,074	6.4
	現年分(普通徴収)	5,292,145	5,230,371	61,774	1.2
	滞納繰越分	47,753	48,209	△456	△0.9
	計	12,404,967	11,915,575	489,392	4.1
不納欠損額	現年分(特別徴収)	0	0	0	0.0
	現年分(普通徴収)	0	0	0	0.0
	滞納繰越分	9,152	8,777	375	4.3
	計	9,152	8,777	375	4.3
収入未済額	現年分(特別徴収)	0	0	0	0.0
	現年分(普通徴収)	58,664	59,563	△899	△1.5
	滞納繰越分	31,316	29,627	1,689	5.7
	計	89,980	89,190	790	0.9
収入率	現年分(特別徴収)	100.00	100.00	0.00	—
	現年分(普通徴収)	98.90	98.87	0.03	—
	滞納繰越分	54.12	55.66	△1.54	—
	計	99.20	99.18	0.02	—

(注) 収入率は収入済額を調定額で除した数値の百分率(小数点第2位未満切捨)である。

【再掲】平成29年度各市町における保険料収入の状況

(単位：千円・%)

市町名	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
松山市	4,486,264	4,430,801	6,804	48,659	98.76
今治市	1,486,384	1,477,804	410	8,170	99.42
宇和島市	706,242	701,109	505	4,628	99.27
八幡浜市	362,419	361,860	1	558	99.84
新居浜市	1,182,829	1,174,004	825	8,000	99.25
西条市	933,578	927,975	215	5,388	99.39
大洲市	375,451	371,746	170	3,535	99.01
伊予市	317,008	315,180	24	1,804	99.42
四国中央市	846,352	843,106	136	3,110	99.61
西予市	351,060	349,456	19	1,585	99.54
東温市	275,182	274,042	34	1,106	99.58
上島町	99,170	99,170	0	0	100.00
久万高原町	72,473	72,382	1	90	99.87
松前町	307,649	307,414	0	235	99.92
砥部町	172,973	171,764	3	1,206	99.30
内子町	140,893	140,520	0	373	99.73
伊方町	87,250	86,364	0	886	98.98
松野町	30,620	30,469	0	151	99.50
鬼北町	87,722	87,658	0	64	99.92
愛南町	182,580	182,143	5	432	99.76
合計	12,504,099	12,404,967	9,152	89,980	99.20

(注) 収入率は収入済額を調定額で除した数値の百分率(小数点第2位未満切捨)である。

(4) 保険給付の状況

本年度の年間平均被保険者数は、22万4,221人で前年度に比べ3,186人(1.4%)増加している。

また、1か月当たり医療諸費は、165億6,467万1千円で前年度に比べ3億9,995万7千円(2.5%)増加している。また、1か月1人当たりの医療諸費は、7万3,877円で前年度に比べ745円(1.0%)増加している。

医療諸費の状況

区 分		29年度	28年度
被保険者数 (年間平均)	75歳以上の人	219,237 人	215,892 人
	65歳以上で一定の障がいがある人	4,984 人	5,143 人
	計	224,221 人	221,035 人
医療諸費 (1か月当たり)	療 養 給 付 費	15,725,788,248 円	15,340,091,410 円
	療 養 費	116,743,613 円	112,625,698 円
	移 送 費	9,833 円	14,509 円
	高 額 療 養 費	701,947,846 円	693,745,618 円
	高額介護合算療養費	20,181,794 円	18,236,347 円
	計	16,564,671,334 円	16,164,713,582 円
1か月1人当たり医療諸費		73,877 円	73,132 円

(5) 保健事業の状況

本年度は、健康診査・歯科健康診査の実施及び長寿・健康増進事業を行う市町に対する特別対策補助金の交付事業を実施した。

健康診査の受診状況

区 分		29年度	28年度
受 診 者 数		21,931 人	19,946 人
受 診 率		10.9 %	10.2 %

歯科健康診査の受診状況

区 分		29年度	28年度
受 診 者 数		1,078 人	866 人
受 診 率		0.5 %	0.4 %

特別対策補助金の交付状況

区 分		29年度	28年度
健康相談・ 健康教育	件数 補助金額	2 件 2,590,622 円	1 件 342,251 円
保養施設等の 利用助成	件数 補助金額	14,781 件 2,956,200 円	15,601 件 3,120,200 円
人間ドック等 助 成	件数 補助金額	197 件 4,728,000 円	197 件 4,728,000 円
はり・きゅう・ マッサージ等助成	件数 補助金額	64,483 件 38,689,800 円	64,556 件 38,733,600 円
計	件数 補助金額	79,463 件 48,964,622 円	80,355 件 46,924,051 円

(注) 特別対策補助金のうち、保健事業に係るもののみを掲載している。

4 財産に関する調書

本年度の財産の取得・処分等の異動状況については、次のとおりである。

物 品（取得価格1件100万円以上のもの）

平成29年度末現在高は6件であり、前年度からの変動は以下のとおりである。

物 品 の 状 況

区 分	28年度末現在高	29年度中増減高	29年度末現在高
財 務 会 計 シ ス テ ム	1 式	0 式	1 式
小 型 乗 用 自 動 車	2 台	0 台	2 台
印 刷 機	1 台	0 台	1 台
レセプト二次点検支援システム	1 式	0 式	1 式
ド ラ イ シ ー ラ ー	1 台	0 台	1 台

む す び

以上が、平成 29 年度一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について審査を行った結果の概要である。

一般会計の決算額は、歳入が 1 億 8,871 万 7 千円で前年度に比べ 44 万 3 千円 (0.2%)、歳出が 1 億 8,231 万 2 千円で前年度に比べ 144 万 2 千円 (0.8%) と、いずれも増加している。歳入から歳出を差引いた実質収支は 640 万 5 千円の黒字となっている。

また、後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入が 2,138 億 4,464 万 4 千円で前年度に比べ 48 億 9,602 万 9 千円 (2.3%)、歳出が 2,052 億 5,150 万 2 千円で前年度に比べ 50 億 6,164 万 5 千円 (2.5%) と、いずれも増加している。実質収支は 85 億 9,314 万 2 千円の黒字となっているが、この金額には、翌年度において精算還付が予定されている国費等の定率負担金や支払基金交付金等、49 億 6,092 万 4 千円が含まれており、これらを控除した実質的な収支は、36 億 3,221 万 8 千円の黒字である。

しかしながら、今後においても、被保険者数の増加や医療の高度化に伴う医療費の増大傾向が見込まれることから、引き続き厳しい財政状況が予想される。

このことから、レセプト二次点検や後発医薬品の差額通知等の医療費適正化につながる施策に努めている。国においても、全ての団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年度を見据えた社会保障制度改革の取組の一つとして、健康・予防事業を進める動きが拡大されていることから、引き続き国の動向に注視し、被保険者が安心して適切な医療を享受できるよう、円滑な制度運営に努められたい。

平成 29 年度

決算 審査 資料

第 1 表

会計別歳入歳出

区 分	2 9 年 度			2 8 年	
	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出決算 差 引 額	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	188,717,201	182,311,965	6,405,236	188,274,536	180,870,038
後期高齢者医療 特別会計	213,844,644,303	205,251,502,252	8,593,142,051	208,948,615,662	200,189,856,975
合 計	214,033,361,504	205,433,814,217	8,599,547,287	209,136,890,198	200,370,727,013

決算年度比較表

(単位：円・%)

度	比較増減					
	歳入		歳出		歳入歳出差引	
歳入歳出決算 差引額	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率
7,404,498	442,665	0.2	1,441,927	0.8	△ 999,262	△ 13.5
8,758,758,687	4,896,028,641	2.3	5,061,645,277	2.5	△ 165,616,636	△ 1.9
8,766,163,185	4,896,471,306	2.3	5,063,087,204	2.5	△ 166,615,898	△ 1.9

第 2 表

一般会計歳入款別

財 源 別	区 分 款 別	2 9 年 度						2 8		
		予算現額	調定額	収 入 済 額			不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額	調定額
				金 額	構成比	対調 定割 合				
自 主 財 源	分担金及び 負担金	181,280,000	181,279,502	181,279,502	96.1	100.0	-	0	179,446,000	179,445,311
	繰越金	7,404,000	7,404,498	7,404,498	3.9	100.0	-	0	6,630,000	6,630,689
	諸収入	35,000	33,201	33,201	0.0	100.0	-	0	27,000	52,004
	自主財源計	188,719,000	188,717,201	188,717,201	100.0	100.0	-	0	186,103,000	186,128,004
依 存 財 源	国庫支出金	0	0	0	0.0	-	-	0	1,523,000	2,146,532
計		188,719,000	188,717,201	188,717,201	100.0	100.0	-	0	187,626,000	188,274,536

年度比較表

(単位：円・%)

年 度					比 較 増 減					
収 入 済 額			不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額		不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
金 額	構成比	対調 定割 合					金 額	増減率		
179,445,311	95.3	100.0	-	0	1,834,000	1,834,191	1,834,191	1.0	-	0
6,630,689	3.5	100.0	-	0	774,000	773,809	773,809	11.7	-	0
52,004	0.0	100.0	-	0	8,000	△ 18,803	△ 18,803	△ 36.2	-	0
186,128,004	98.9	100.0	-	0	2,616,000	2,589,197	2,589,197	1.4	-	0
2,146,532	1.1	-	-	0	△ 1,523,000	△ 2,146,532	△ 2,146,532	皆減	-	0
188,274,536	100.0	100.0	-	0	1,093,000	442,665	442,665	0.2	-	0

第 3 表

一般財源・特定財源

区分 款別	29 年 度						28 年 度			
	一般財源		特定財源		合計		一般財源		特定財源	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	
分担金及び負担金	181,279,502	96.1	-	-	181,279,502	96.1	179,445,311	95.3	-	
繰越金	7,404,498	3.9	-	-	7,404,498	3.9	6,630,689	3.5	-	
諸収入	33,201	0.0	-	-	33,201	0.0	52,004	0.0	-	
国庫支出金	-	-	0	0.0	0	0.0	-	-	2,146,532	
計	188,717,201	100.0	0	0.0	188,717,201	100.0	186,128,004	98.9	2,146,532	

(一般会計)内訳表

(単位：円・%)

年度		比較増減						
財源	合計		一般財源		特定財源		合計	
構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
-	179,445,311	95.3	1,834,191	1.0	-	-	1,834,191	1.0
-	6,630,689	3.5	773,809	11.7	-	-	773,809	11.7
-	52,004	0.0	△ 18,803	△ 36.2	-	-	△ 18,803	△ 36.2
1.1	2,146,532	1.1	-	-	△ 2,146,532	皆減	△ 2,146,532	皆減
1.1	188,274,536	100.0	2,589,197	1.4	△ 2,146,532	皆減	442,665	0.2

第 4 表

一 般 会 計 歳 出

区 分 款 別	2 9 年 度						2 8	
	予算現額	支 出 済 額		翌年度 繰越額	不 用 額	執行率	予算現額	支 出 済 金 額
		金 額	構成比					
議 会 費	567,000	361,486	0.2	-	205,514	63.8	639,000	364,278
総 務 費	187,717,340	181,950,479	99.8	-	5,766,861	96.9	185,987,000	180,505,760
予 備 費	434,660	0	0.0	-	434,660	0.0	1,000,000	0
計	188,719,000	182,311,965	100.0	-	6,407,035	96.6	187,626,000	180,870,038

款別年度比較表

(単位：円・%)

年 度				比 較 増 減				
額 構成比	翌年度 繰越額	不 用 額	執行率	予算現額	支 出 済 額		翌年度 繰越額	不 用 額
					金 額	増減率		
0.2	-	274,722	57.0	△ 72,000	△ 2,792	△ 0.8	-	△ 69,208
99.8	-	5,481,240	97.1	1,730,340	1,444,719	0.8	-	285,621
0.0	-	1,000,000	0.0	△ 565,340	0	-	-	△ 565,340
100.0	-	6,755,962	96.4	1,093,000	1,441,927	0.8	-	△ 348,927

第 5 表

一般会計歳出節別集計表

(単位：円・%)

区 別	議 会 費	総 務 費	計	構 成 比
1 報 酬		165,000	165,000	0.1
2 給 料				
3 職員手当等				
4 共 済 費				
5 災害補償費				
6 恩給及び退職年金				
7 賃 金				
8 報 償 費				
9 旅 費	210,580	920,788	1,131,368	0.6
10 交 際 費				
11 需 用 費	12,054	2,421,175	2,433,229	1.3
12 役 務 費	84,852	2,288,041	2,372,893	1.3
13 委 託 料		3,058,016	3,058,016	1.7
14 使用料及び賃借料	54,000	2,229,617	2,283,617	1.3
15 工事請負費				
16 原 材 料 費				
17 公有財産購入費				
18 備品購入費		198,180	198,180	0.1
19 負担金、補助及び交付金		170,638,462	170,638,462	93.6
20 扶 助 費				
21 貸 付 金				
22 補償補填及び賠償金				
23 償還金、利子及び割引料				
24 投資及び出資金				
25 積 立 金				
26 寄 附 金				
27 公 課 費		31,200	31,200	0.0
28 繰 出 金				
計	361,486	181,950,479	182,311,965	100.0

第 6 表

後期高齢者医療特別会計

区分 款別	29 年 度						28		
	予算現額	調定額	収 入 済 額			不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額	調定額
			金 額	構成比	対調 定割 合				
市町支出金	33,464,743,000	33,796,628,707	33,796,628,707	15.8	100.0	-	0	33,338,847,000	32,712,241,721
国庫支出金	72,229,083,000	72,295,727,385	72,295,727,385	33.8	100.0	-	0	70,276,194,000	71,380,268,186
県支出金	18,069,559,000	16,713,181,229	16,713,181,229	7.8	100.0	-	0	16,836,882,000	16,441,808,657
支払基金 交付金	83,879,689,000	81,923,671,000	81,923,671,000	38.3	100.0	-	0	81,653,388,000	79,850,318,000
特別高額医療費 共同事業交付金	38,110,000	34,906,548	34,906,548	0.0	100.0	-	0	38,110,000	33,647,484
繰越金	5,062,897,000	8,758,758,687	8,758,758,687	4.1	100.0	-	0	4,858,436,000	8,151,778,136
財政安定化 基金借入金	1,000	0	0	0.0	-	-	0	1,000	0
諸収入	439,869,000	336,855,956	321,770,747	0.2	95.5	1,105,478	13,979,731	427,447,000	395,663,307
計	213,183,951,000	213,859,729,512	213,844,644,303	100.0	100.0	1,105,478	13,979,731	207,429,305,000	208,965,725,491

歳入款別年度比較表

(単位：円・%)

年 度					比 較 増 減					
収 入 済 額			不納欠損額	収 入 未済額	予算現額	調 定 額	収 入 済 額		不 納 欠損額	収 入 未済額
金 額	構成比	対調 定割 合					金 額	増減率		
32,712,241,721	15.7	100.0	-	0	125,896,000	1,084,386,986	1,084,386,986	3.3	-	0
71,380,268,186	34.2	100.0	-	0	1,952,889,000	915,459,199	915,459,199	1.3	-	0
16,441,808,657	7.9	100.0	-	0	1,232,677,000	271,372,572	271,372,572	1.7	-	0
79,850,318,000	38.2	100.0	-	0	2,226,301,000	2,073,353,000	2,073,353,000	2.6	-	0
33,647,484	0.0	100.0	-	0	0	1,259,064	1,259,064	3.7	-	0
8,151,778,136	3.9	100.0	-	0	204,461,000	606,980,551	606,980,551	7.4	-	0
0	0.0	-	-	0	0	0	0	-	-	0
378,553,478	0.2	95.7	1,099,970	16,009,859	12,422,000	△ 58,807,351	△ 56,782,731	△ 15.0	5,508	△ 2,030,128
208,948,615,662	100.0	100.0	1,099,970	16,009,859	5,754,646,000	4,894,004,021	4,896,028,641	2.3	5,508	△ 2,030,128

第 7 表

後期高齢者医療特別会計

区分 款別	29年度						予算現額
	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額	執行率	
		金額	構成比				
総務費	305,624,000	264,151,102	0.1	-	41,472,898	86.4	296,041,000
保険給付費	207,376,657,000	199,556,382,125	97.2	-	7,820,274,875	96.2	201,831,043,000
県財政安定化 基金拠出金	83,563,000	83,563,000	0.0	-	0	100.0	83,563,333
特別高額医療費 共同事業拠出金	68,132,000	43,355,460	0.0	-	24,776,540	63.6	68,132,000
保健事業費	261,282,000	238,646,750	0.1	-	22,635,250	91.3	279,708,000
公債費	1,000	0	0.0	-	1,000	0.0	1,000
諸支出金	5,065,405,540	5,065,403,815	2.5	-	1,725	100.0	4,840,817,000
予備費	23,286,460	0	0.0	-	23,286,460	0.0	29,999,667
計	213,183,951,000	205,251,502,252	100.0	-	7,932,448,748	96.3	207,429,305,000

歳出款別年度比較表

(単位：円・%)

28年度					比較増減				
支出済額		翌年度 繰越額	不用額	執行率	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額
金額	構成比					金額	増減率		
256,917,199	0.1	-	39,123,801	86.8	9,583,000	7,233,903	2.8	-	2,349,097
194,743,152,532	97.3	-	7,087,890,468	96.5	5,545,614,000	4,813,229,593	2.5	-	732,384,407
83,563,333	0.0	-	0	100.0	△ 333	△ 333	△ 0.0	-	0
49,192,845	0.0	-	18,939,155	72.2	0	△ 5,837,385	△ 11.9	-	5,837,385
216,249,471	0.1	-	63,458,529	77.3	△ 18,426,000	22,397,279	10.4	-	△ 40,823,279
0	0.0	-	1,000	0.0	0	0	-	-	0
4,840,781,595	2.4	-	35,405	100.0	224,588,540	224,622,220	4.6	-	△ 33,680
0	0.0	-	29,999,667	0.0	△ 6,713,207	0	-	-	△ 6,713,207
200,189,856,975	100.0	-	7,239,448,025	96.5	5,754,646,000	5,061,645,277	2.5	-	693,000,723

第 8 表

後期高齢者医療特別会計

区 別	総 務 費	保険給付費	県財政安定化 基金拠出金	特別高額医療費 共同事業拠出金
1 報 酬	26,221,499			
2 給 料				
3 職員手当等				
4 共 済 費	5,162,320			
5 災害補償費				
6 恩給及び退職年金				
7 賃 金	6,636,608			
8 報 償 費	110,000			
9 旅 費	715,624			
10 交 際 費				
11 需 用 費	7,433,070			
12 役 務 費	73,951,230	511,366,117		
13 委 託 料	53,595,655			
14 使用料及び賃借料	74,890,960			
15 工事請負費				
16 原 材 料 費				
17 公有財産購入費				
18 備品購入費	107,460			
19 負担金、補助及び交付金	15,326,676	199,045,016,008	83,563,000	43,355,460
20 扶 助 費				
21 貸 付 金				
22 補償補填及び賠償金				
23 償還金、利子及び割引料				
24 投資及び出資金				
25 積 立 金				
26 寄 附 金				
27 公 課 費				
28 繰 出 金				
計	264,151,102	199,556,382,125	83,563,000	43,355,460

歳出節別集計表

(単位：円・%)

保健事業費	諸支出金	計	構成比
		26,221,499	0.0
		5,162,320	0.0
		6,636,608	0.0
		110,000	0.0
		715,624	0.0
1,118,772		8,551,842	0.0
2,127,415		587,444,762	0.3
185,687,766		239,283,421	0.1
		74,890,960	0.0
		107,460	0.0
49,712,797		199,236,973,941	97.1
	5,065,403,815	5,065,403,815	2.5
238,646,750	5,065,403,815	205,251,502,252	100.0